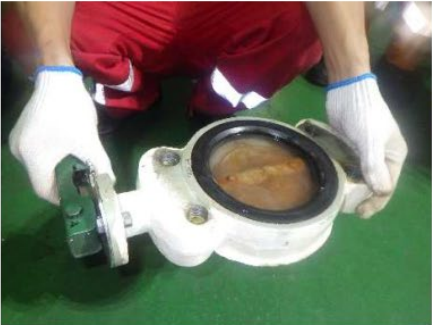


ClassNK PSC Bulletin	Date:	1 October 2025
	No:	NK-PSC-27
	Attachment	No / Yes: <u> </u> page(s)
Title:		
消火主管遮断弁の欠陥 (SOLAS 条約第 II-2 章/規則 10.2.1.4.1 および規則 10.2.1.4.4 関連)		
Typical deficiency (outline of comment) by PSC:		
「消火主管の遮断弁が完全に閉止できず、当該弁を閉止した状態でも主消火ポンプを運転すると、主甲板において大量の漏水が確認された。」 「消火主管の遮断弁が完全に閉止できず、機関室の消火栓から大量の漏水が発生した。」		
Port State	---	Port: ---
Action taken by PSC:	☒ Detention / ☒ Rectify before Departure / Others (-----)	
Description:		
閉止した遮断弁の前方区画に設置された消火栓からの水漏れが発生する場合、当該遮断弁に欠陥があると見なされ、近年の PSC 検査において頻繁に指摘されています。 消火装置および器具については、SOLAS 条約第 II-2 章/規則 14.2.2 に規定がある保守計画に従い、乗組員による定期的な試験を実施する必要があります。消火主管の射水試験の際には、各遮断弁本体の状態のみならず、遮断弁を閉止した先の前方区画における配管の状態についても確認する必要があります。 遮断弁が「閉」の状態、閉止した先の前方区画にある消火栓が「開」の状態において、当該消火栓より水漏れが確認された場合は、直ちに当該遮断弁を修理する必要があります。		
		
消火主管遮断弁の保守点検写真例		